

令和6年度2月号

算数・数学チャレンジクラブだより



1年間頑張った結果は必ず
将来の自分の財産になると
カンガエル

(公財)金沢子ども科学財団

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号

Tel:076(221)2061 Fax:076(221)2062

e-mail: kodomokagaku-z@kanazawa-city.ed.jp

今月が みなさんにとって「令和6年度算数・数学チャレンジクラブ」の最終回となります。今年の修了生は、小学6年生76名、中学3年生19名、合計95名です。なお、中学3年生については、12月22日の最終講座の折に、修了式を執り行い、修了証をお渡ししました。



小学6年生の皆さん、中学3年生の皆さん、修了おめでとうございます。

小学生は「算数する心」を大切に育み、中学生になっても数学する楽しさを追求していきましょう。また、中学生はより高度な数学にチャレンジし続け「数学する心」を大切にしてください。

今後の予定表

注：予定が変更になることもあります。財団 HP で最新の情報を随時チェックしてください。

① 講座の予定 (通常の講座時間は 10:00~11:40)

月	小学5年生	小学6年生	中学生	オリンピック支援
2月・3月	2月8日(土) 閉講講座・閉講式 『謎解き 初級』	2月1日(土) 閉講講座・修了式 『あてっこ ゲーム』	2月9日(日) 閉講講座・閉講式 中1『循環小数からの プレゼント!』 中2『パスカルの三角形』	2月16日(日) 特別講座第1段 3月8日(土) 特別講座第2段
	2月22日(土) 13:30~ 第2回思考力検定(検定申込者のみ) 受付: 13時~13時15分 説明・諸注意 13時20分~ 検定開始: 13時30分 (終了は受検級による)			

② 令和7年度講座のお知らせ *予定案ですので変更することがあります。

通常、講座は10時開始、11時40分終了です。年間11回開催します。講座によっては、小学生はA組とB組に分かれることもあります。中学生は、中1・中2・中3と3教室に分かれることが多いです。中学生一括で実施する場合があります。

小学生の講座は土曜日に、中学生の講座は日曜日に主に実施します。会場準備の都合上、病気等の緊急以外の欠席は、前日昼までにご連絡いただくと助かります。

年会費は1500円です。4月中に納入完了をお願いします。

講座を担当するのは、金沢市及び近郊に現在勤務している小学校・中学校・高校・大学の教員です。補助指導に大学生が入ります。年に1~2回程度、県外から講師を招いて特別講座を開きます。夏には小学生、秋には中学生の特別講座を開催する予定です。

科学教室開催日と重なった小学生のクラブ員は、科学教室の方を優先させてください。

また、さらに高いレベルをめざすクラブ員は、6月15日(日)の算数オリンピックトライアル地方大会に団体受検で挑戦することができます。受検料は、5,500円です。

<7年度当初の講座の日程及び内容は、以下の予定です>

回	小学5年生	小学6年生	中学生	算数オリンピック検定
第1回	4月26日(土) 開講式 10:00~ 開講講座 式後~12:00 『テープの輪を使って』	4月12日(土) 開講講座 10:00~11:40 『数列脳トレ』	4月20日(日) 開講式 10:00~ 開講講座 式後~12:00 『折り紙六角形』	算数オリンピックトライアル地方大会の申込は、5月上旬までです。
第2回	5月24日(土) 『詰めアルゴ』	5月10日(土) A組『グラフ通りに歩こう』 B組『二進数サイコロ』	5月18日(日) 中1『数列と芸術』 中2『文字式』 中3『音楽と数学』	
第3回	6月28日(土) A組『アルゴゲーム』 B組『ルービックキューブ』	6月14日(土) A組『二進数サイコロ』 B組『ポリドロン』	6月22日(日) 中学生オープン特別講座・ 金沢大学附属高校生との 全体交流会 その後 中1『魔法陣と数学』 中2『天秤問題』 中3『数式変形』	*算数オリンピック トライアル地方大会 6月15日(日) 14:00~

講座の様子

① 小学5年生講座 『立体四目並べ』 12月14日(土)

指導者は、金沢星稜大学の4名の学生先生



平面の五目並べはとてもメジャーな遊びです。それを縦・横・高さの立体にして、四目を並べるのです。並び方は、縦か横、高さ、斜め、階段状、対角線の5種類で76通りの勝ちがあります。

簡単にできるようにこれが意外と難しく、自分がねらっていた勝ちパターンの裏をかかれて、いつの間にか相手が勝っていたり、思いもしないうちに自分が勝っていたりする不思議がありました。たっぷり時間をとって、たくさんの相手と対戦できて、勝っても負けても大満足の講座となりました。

② 中学1年生講座 『グラフアート入門』 12月22日(日)

指導者は、金沢工業大学 金井亮先生 坂井仁美先生



比例の式は直線になり、反比例の式は曲線になります。これを組み合わせてアルファベットや記号を作る学習です。

4人のグループが相談して一つの数式を導き出し、それを坂井先生に伝えています。先生はPCにその数式を打ち込みました。考えた式が正しければ、スクリーン上にきれいなアルファベットが表示されるはずですが、ドキドキしながら待っていると、大文字のDが見事に浮かび上がりました。大成功です！もっとたくさんの式を打ち込めば図も表示できるようになり、ピカチュウのような複雑な絵も描くことができるようになるのですが、これはなかなか難しかったようでした。